2024年度第1回労働安全衛生推進委員会及び 第1回船橋労基協・白井支部役員会合同会議議事録

本会議は予定通り開催し、その概要は以下の通りでした。

- 1 日時及び場所 2025年1月29日(水) 11:00～
公民センター・1F会議室
- 2 出席者 尾籠副代表理事、津覇副代表理事、染谷事務局長
労働安全衛生推進委員会：野沢委員長、三輪委員、奥村委員、上條委員
(欠席:遠藤、持山、埜崎委員)
船橋労基協・白井支部役員：倉持支部長、岩淵委員、秋山委員
野中委員、鈴木委員
(欠席:湯浅、坂本、高橋委員)
- 3 協議事項
今回は当協議会の労働安全衛生推進委員と船橋労基協・白井支部役員による合同会議として開催し、以下2件について、駒村代表理事が欠席したため染谷事務局長が説明、進行を行い協議した結果、すべて了承される。

第1号協議 全国労働安全週間大会及び全国労働衛生週間大会等の 参加者増員対策の件

労働災害の防止には、労働安全・労働衛生への各種安全対策の取組みと意識の高揚などが重要となっていますが、新型コロナウイルス感染症が収束した以降における全国安全週間大会等への参加者数が減少しており、また白井工業団地での救急搬送される事案が増加又は高止まり傾向となっています。

については、意識啓発を徹底していくために全国安全週間大会等への参加者を増やして行く必要がありますので、参加を促す方法等について協議した。

- ①周知方法について
- ②開催内容について(説明内容・テーマ、特別講演の内容又は要否、開催時間など)
- ③その他

◆参加社数の推移 (人)

区 分	安全週間	衛生週間	年末年始無災害	備 考
2019年度	143	138	130	コロナ前
2022年度	108	102	85	コロナ後
2023年度	101	106	92	〃
2024年度	97	93	85	〃

◆救急搬送の件数

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
17	33	26	16	24	24	28

《主な意見》

①周知方法について

- ・出席者が固定化しているため、出席していない事業所に別に連絡をする。
- ・出席していない事業所には、担当者のほか代表者にも連絡をする。
- ・何のために出席するのか、何が得られるのか明確にする。
- ・出席率の悪い事業所には、再案内をする。
- ・参加者(社)が減っていること、救急搬送が増えていることなどの現状を周知し、参加を呼び掛ける。
- ・案内文の内容に参加者の状況や救急搬送の現状を入れ、必要性の意識付けをする。
- ・現行のメール、FAXでの周知のほか、封書での案内をすることで会社全体への周知を図る。

②開催内容について

- ・出席することによって、仕事との関係などにおいて何が得られるのかが重要であることから、内容を変える・内容を充実する必要がある。
- ・時間短縮をする。半日の出席は難しい。
- ・リモート開催を併用し、かつ時間短縮を図る。
- ・特別講演は、別の機会に行うようにする。
- ・各事業所に直接かかわるような内容にする。
- ・単純な説明でなく、パワーポイントなどを多用し、興味を引くものとする。
- ・実務的な内容が必要である。出席者と内容がマッチしていない。対象が事業所の担当者レベルか、事業所の上層部なのか見えない。
- ・内容について、事前アンケートによりテーマを絞って開催する。
- ・各企業は、何を知りたいのか、何が必要なのかなどを聞いて、開催する。
- ・消防署に事故の対処法などを聞くこともありでは。
- ・法改正などの説明は必要であるが、その他についてはマンネリ化しているので、興味がある内容にその都度変えていくとよい。
- ・外国人の雇用、立入監査の状況、残業問題、資格取得と雇用などといったテーマでの説明に興味がある。

③その他

- ・多くの方に興味を持ってもらうためには、リモートでの併用開催も良い手段である。
- ・デジタル化、IT化してポータルサイトでのビデオ録画がみられるようにする。意見が入力できるようにし、意見等が聞き取れるようにする。
- ・時間外労働の抑制が厳しくなっているので、ウェブでの視聴を進める。

第2号協議 船橋労基協・白井支部長及び理事の選任の件

2025年度は、役員改選となるため理事2人を以下のとおり推薦する。
(提出期限：1月末日)

- ・倉持 忠勝 (株)進富 執行役員
※白井支部長として推薦する。
- ・染谷 敏夫 (一社)白井工業団地協議会 事務局長
※4月から事務局長を交替する予定ですが、現在のところ再任とし、新事務局長を採用後に変更の手続きをする。

第3号協議 その他の件

①埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故について、白井工業団地内での危険性の件
道路の陥没は、地下に埋設されている下水道管や水道管の老朽化等による破損などがほとんどである。

破損を事前に予測することは、特に下水道については通常の点検ではしにくいとされ、事象が表に出てからの対応になっているのがほとんどのようである。

僅かな予兆を発見し迅速な対応をすることが重要である。

なお、白井工業団地での陥没事故等については、1カ所でその事例があり、市において的確に対処している。

4 報告事項

以下2件につて、説明と報告をする。

第1号報告 2024年白井工業団地における労災事故状況の件

2022年～2024年の3年間の救急搬送された事案の概要について、別添資料のとおり報告する。

※発生事例を様々な方向から見たときに、朝方及び夕方の発生事例が多くなっていることから、就業開始時の朝礼や午後の開始時の呼びかけなどにより防止に対する意識付けを徹底する必要があると感じられる。

※発生事例では、挟まれや落下・転落などのが多くなっているため、特に注意喚起する必要がある。

第2号報告 救命救急講習会開催の件

就業中の労災事故や従業員の急病時及び自然災害や日常生活でのけがや病気等において、迅速かつ適切に救急措置ができるよう以下のとおり開催する。

- ・日 時 2025年3月4日(火) 13:30～16:30
- ・場 所 白井市公民センター・レクホール
- ・定 員 30人
- ・参加費 1,000円/人
- ・実施機関 日本赤十字社千葉県支部
- ・講習内容 ① 傷病者の観察、傷病者の寝かせ方・保温 45分
② 心肺蘇生とAEDの使い方 30分
③ きずの手当て、傷病者の搬送 60分 など

5 当面の会議・行事等の予定

〈会 議〉

- 1月29日(水) 労働安全衛生推進委員会・船橋労基協白井支部役員会合同会議
11:00～ 公民センター・会議室
- 2月18日(火) 3役会議 9:30～ 公民センター・相談室
- ” 第6回定例理事会 11:00～ 公民センター・会議室
- 3月11日(火) ブロック幹事・副幹事会議 11:00～ 公民センター・会議室

〈講習会〉

- 3月 4日(火) 救命救急講習会 13:30～ 公民センター・レクホール

〈行事等〉

2月 6日(木) 新春賀詞交歓会 18:00～ ホテル・マークワン

2月13日(木) 知財総合支援相談 産業振興センター

6 閉会